

森林パトロール通信

平成30年度 第8号 平成30年10月29日発行

屏風山地区海岸防災林現地研修会の開催

10月24日（水）、森林巡視員の会との合同による屏風山地区海岸防災林現地研修会を開催し、森林巡視員及び国有林モニター12名を含む30名が参加しました。

当日は高山稲荷神社展望台にて、西北地域県民局林業振興課 福田主幹より「松くい虫被害の現状と対策」及び「ナラ枯れ被害対策について」として、それぞれの被害状況と対策方法等についてお話をいただきました。続いて、金木支署職員より高山稲荷展望台から、南北に連なる縞模様を見ていただき、これは昭和40年から単一林分の生態系への弊害を避けるため、カシワ林を15mの間隔の帯状に伐って、クロマツを植えた歴史などの説明を行いました。

その後、参加者2班に分かれ、屏風山国有林内での松くい虫被害の早期発見・早期対応のための「パトロール」及び「林野巡視」を行いました。



参加・協力していただいた皆様、お疲れ様でした！

青森県南部町では10月に県南で初となるアカマツの松くい虫被害の確認が発表されています。屏風山地区ではまだ松くい虫被害の確認はありませんが、近くまで迫ってきている松くい虫やナラ枯れ被害の脅威についてより一層理解を深められていただいたことと思います。そういった被害の早期発見・対応のためにも、今後とも会員の皆様にはパトロールの際などに注意して巡視していただければと思います。

当日参加していただいた会員の皆様には心より、感謝申し上げます。

事務局から

今年も12月中旬に森林巡視員の会打合せ会議を予定しております。森林巡視員の皆様が多数参加されますようお待ちしております。



津軽森林管理署金木支署 担当：三橋

☎0173-53-3115 FAX0173-53-3197